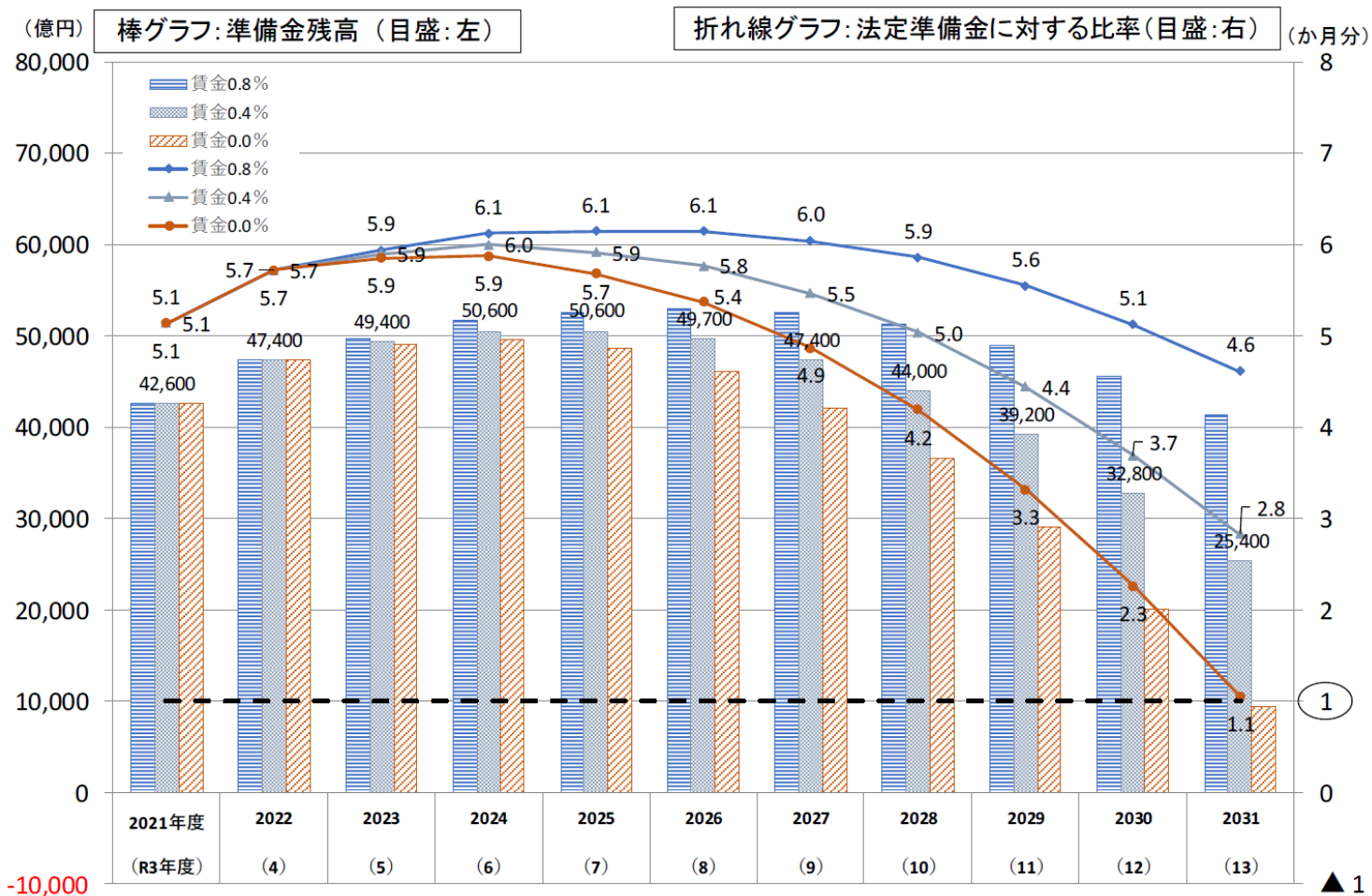


令和3年10月評議会 収支見通し

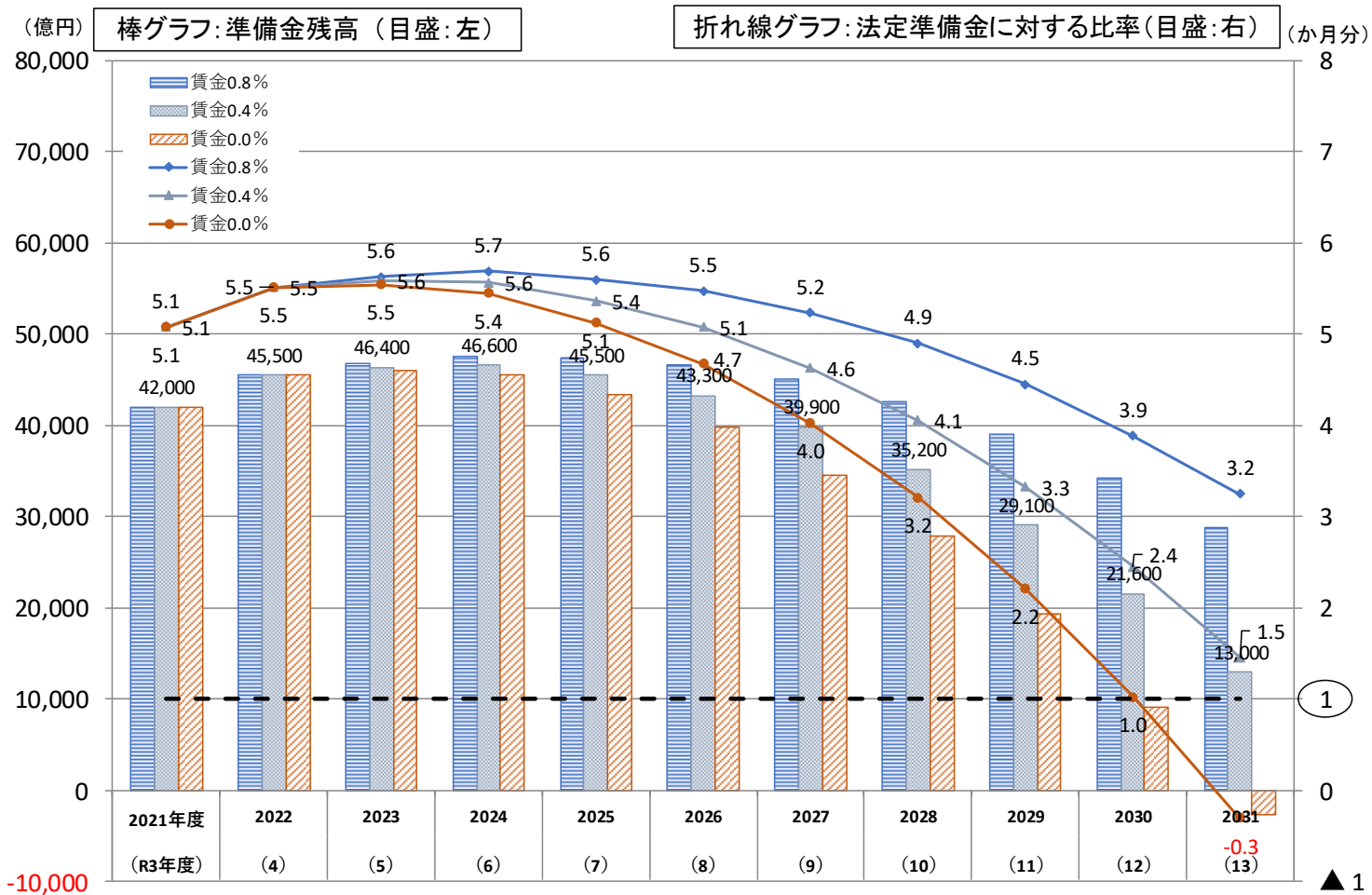
平均保険料率を10%とした場合のシミュレーション : 協会けんぽの2021年6月までの実績を基にしたケース

	2021年度	2022年度	2023年度以降
被保険者数の伸び率	0.9%	▲0.3%	日本の将来推計人口 出生中位（死亡中位）を基礎
賃金上昇率	▲0.4%	0.8%	下記の条件



平均保険料率を10%とした場合のシミュレーション : P1より被保険者数や標準報酬月額伸び率を厳しくみたケース

	2021年度	2022年度	2023年度以降
被保険者数の伸び率	0.0%	▲0.6%	日本の将来推計人口 出生中位(死亡中位)を基礎
賃金上昇率	▲0.7%	0.2%	下記の条件



平均保険料率を変動させた場合のシミュレーション

2022年度以降の平均保険料率を10.0%～9.5%でそれぞれ維持した場合

	2021年度	2022年度	2023年度以降
被保険者数の伸び率	0.9%	▲0.3%	日本の将来推計人口 出生中位（死亡中位）を基礎
賃金上昇率	▲0.4%	0.8%	0.4%

